

# 東京れんめい

第  
51  
号

編集・発行／東京都看護連盟 発行責任者／伊藤由美子  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前一丁目10番34号 原宿コーポ別館511号室  
電話:03-3796-0270 FAX:03-3796-0271 E-mail:office.tokyo@kango-renmei.gr.jp

2024年  
～輝く未来を看護の力で～

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
この度の能登地震により被災された皆様に心より  
お見舞い申し上げます。



東京都看護連盟  
会長 伊藤 由美子

会員の皆さんには、東京都看護連盟の活動にご理解とご協力を頂き心から感謝申し上げます。昨年11月末から12月初旬には「医療機関等の看護職員の賃上げを可能とする財政支援に関する要望」を東京都選出の23名の衆参国會議員の皆さんを議員会館に訪問し陳情をいたしました。令和6年度診療報酬・介護報酬改定に反映できるよう力強く声をあげてきました。その後12月20日には、政府において改定率が決まり、診療報酬では+0.88%そのうち看護職員を含む医療関係職種の賃上げに0.61%が示され、一定の評価ができる改定率となりましたことにホットしております。



東京都看護協会  
会長 柳橋 礼子

また、昨年の日本看護連盟総会で会員総意の中、第27回参議院選挙予定候補者に「石田まさひろ」参議院議員が決定いたしました。本年より、国政での更なる精力的な活動をお応援するために看護連盟は一丸となって取り組んでまいります。

東京都看護連盟は、(看護) 現場の声を届けよう看護の声を!私たちの未来へのスローガンの下、都内で働く看護職14万5000人にこのスローガンが届くよう邁進いたします。そのためには多くの看護職の皆さんのお力を色々な場面でお借りする必要があります。新たな年も、引き続きご支援を賜りたいと存じます。

東京都看護連盟の会員の皆さんには、東京都看護協会の事業にご理解とご支援を賜り感謝を申し上げます。社会は日常を取り戻していくますが、看護を取り巻く環境は厳しい状況が続いております。改めて看護職の皆さん方に心より御礼を申し上げます。

さて、令和5年度補正予算では看護補助者の待遇改善事業が成立し、令和6年度に向けた診療報酬改定では看護職の待遇改善が実現できる方向で調整されております。東京都看護連盟会員の皆さんのご尽力に、心より御礼を申

し上げます。当協会でも東京都への要望事項として、国への働きかけを強く要請してまいりました。今後の動きを皆様と注視してまいりたいと存じます。

また、昨年は「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が30年ぶりに改正され10月に告示されました。あらゆる領域や場で活躍する看護職の専門職として相応しい待遇の実現にむけて、連盟の皆さんと共に努力をしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



衆議院議員  
あべ 俊子

新しい年を迎え、寒気の中にも早春の息吹が感じられる頃となりました。

いつも皆様には大変お世話になつております。少子高齢化で地方は厳しい状況です。

次世代に送り継ぐ日本のための医療・介護の在り方、人材育成など多くの課題に取り組んでいく必要があります。

日本中が大きな課題に直面するなか地域事情はそれぞれで、まさに人こそが街をつくり、人こそが雇用を支えています。人材育成が地域づくり。国づくりであり、地域のそれぞれの力を結集していくことが地域の力であり、それこそが日本の底力です。

世界情勢の変動、コロナ禍で拡大したDXなど多くの事柄が急速に変化しています。このような変化を看護業務の効率化、看護の専門性の向上、地域医療の推進につなぐ方法を常に考えています。

また、昨年12月には皆様のご支援のもと文部科学副大臣を拝命いたしました。子どもたちの心身を健やかに伸ばすことができる教育文部科学行政に全力で取り組んでまいります。時代は大きく動いていますが、いつの時も政策立案の基本となるのは現場の声です。

人や社会を支える看護が、時勢に基づき変革することを貴連盟の皆様と一緒に支えてまいりたいと存じます。  
ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



衆議院議員  
たかがい恵美子

新年明けましておめでとうございます。穏やかな初春に東京都看護連盟の皆様のご健勝を慶賀申し上げます。国内外の情勢変化激しい折、一貫して国民福祉の向上にご尽力賜り誠にありがとうございます。

尊厳を重視した包摶性の高い成熟社会を形成していく上では、看護政策をはじめ社会保障制度のさらなる充実強化が不可欠です。各々が幸せを実感できる人生100年時代となるよう、皆様とともに専門職の知見を活かして、変化に対応する公共政策を着実に実現してまいります。

先の臨時国会において、衆議院東日本大震災復興特別委員会の委員長に選任され、党政調では前年に続き、性的マイノリティ特命委員会の委員長を務める他、女性の生涯の健康に関するPTで座長を預からせていただいております。いずれも時機を失すことなく解決策を講じるべく、現場優先に広く意見を聴取して、粘り強く議論を展開しております。

各地でご活躍の皆様の笑顔が守られ、ご家族共につつがなく過ごされますことを願い、新年のご挨拶といたします。



参議院議員  
石田 まさひろ

東京都看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

「看護師等の確保を推進するための措置に関する基本的な指針」が31年振りに改定されました。これは、日本看護連盟・日本看護協会から指針改定の要望が看護問題小委員会に提出され、政府へ改定を要請した賜物です。看護師の確保推進という指針の目的を果たすため、時代に即した指針への改定が実現しました。

国会においては、予算委員会理事(次席)、厚生労働委員会委員、参議院自民党国会対策委員会副委員長を拝命いたしました。特に、予算委員会は社会の注目を集める難しい委員会ですが、役目をしっかりと果たしていけるよう尽力いたします。また、国会対策委員会副委員長として円滑な国会運営に向けて走り回ると共に、厚生労働政策を推し進めています。

本年も引き続き、現場の声をしっかりと受け止め、看護職お一人おひとりが「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために、看護連盟・看護協会と連携しながら引き続き尽力して参ります。



参議院議員  
友納 理緒

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さまに国政の場へ送り出していただいてから約1年半が経過致しました。参議院では厚生労働委員会に所属し、自民党では看護問題小委員会の事務局次長(事務局長は石田まさひろ先生)、青年局次長、女性局次長、デジタル社会推進本部防災DXPT事務局次長など、さまざまな役割をいただいているです。

実際の活動としては、参議院の委員会、自民党の会議、厚生労働省との意見交換等を通じ、看護職等の処遇改善、人材確保、医療現場のハラスマント、業務効率化、医療安全、訪問看護の推進等について訴えて参りました。その結果、医療職俸給表の改正、看護師等の人材確保の促進に関する法律に基づく基本指針の改定、骨太の方針への「訪問看護の推進」の記載、看護補助者の処遇改善など一定の動きもありました。また、看多機の定義を明確にする介護保険法等の改正もなされ、看護出身の弁護士として看護関連の法律を整備する自身の役割を再確認したところです。

国会開会中の週末や閉会中には、多くの県に訪問し、意見交換や施設訪問をさせていただいています。

看護の現場の声を国政に初心を忘れず全力で取り組みます。

本年が皆さまにとってよりよい一年となりますよう祈念致します。

## 【活動報告】

### 「令和6年度東京都予算等 要望書提出」

日 時: 2023年9月4日 (月) 11:00~11:20

場 所: 東京都議会議事堂第2会議室

参加者: 東京都看護連盟副会長、幹事長、幹事  
看護協会会长、専務理事、常務理事、顧問、  
総務課長、訪問看護ST協会会长



#### 【重点要望事項】

1. 持続可能な地域包括ケアシステム完成にむけた  
看護職の確保と看護の向上について
  - 1) 看護職の待遇改善と働き続けられる勤務環境づくりへの支援
  - 2) 看護管理能力の向上を目指した生涯学習への支援
  - 3) 保健活動に対する諸問題への支援
    - ①保健師の人材確保・定着促進
    - ②自治体保健師の人材育成について
    - ③産業保健に従事する保健職に対する教育の機会の確保
  - 4) 精神保健福祉体制の充実について
  - 5) 医療機関・施設等でのカスタマーハラスマント対策
2. 多職種間のタスクシフト実現のため、専門性の高い看護職の育成と活用の支援
  - 1) 特定行為研修終了者の活用の推進について
  - 2) 外来看護の機能強化
  - 3) 多職種間のタスクシフトにより生じる看護職への負担の緩和
3. 2040年の社会を見据えた、全世代の健康を支える看護機能の強化と医療提供体制の実現について
  - 1) 健康危機管理体制の整備
  - 2) 切れ目のない子育て支援について
  - 3) ACP (アドバンス・ケア・プランニング) への当協会の活用
  - 4) 看護基礎教育4年生化について
  - 5) 准看護師養成停止について

### 「令和6年度国家予算・税制改正等要望書提出」

日 時: 2023年10月5日 (木) 11:20~11:40

会 場: 自由民主党本部

参加者: 東京都看護連盟会長、東京都看護連盟副会長  
東京都看護協会会长、訪問看護ST協会会长



### 「医療機関等の看護職員の賃上げを可能とする財政支援に関する要望」を 東京都看護連盟会長、東京都看護協会会长が国会議員(21名)へ陳情

日 時: 2023年11月27日~12月6日

場 所: 各国会議員室

#### 【要望事項】

1. 物価高騰に苦しむ医療機関、訪問看護事業所、介護保険施設・事業所等の経営を支援し、すべての看護職員の待遇改善が可能となるよう、必要な財政措置を講じられたい。
2. 令和6年度診療報酬改定において「看護職員待遇改善評価料」の対象をすべての看護職員に拡大するとともに、介護報酬、生涯福祉サービス報酬改定において同様の措置を講じられたい。



萩生田 光一 衆議院議員と

## 【東京都看護連盟研修会報告】

### 「急変時のアセスメント～基礎編・応用編～」

日 時：2023年10月7日（土）14:00～16:30

場 所：東京都看護協会 302研修室

講 師：東京女子医科大学病院

急性・重症患者看護専門看護師 山崎 千草

参加者：76名（オンライン参加6名）



#### 【感想】

- ・急変時に重要な観察ポイント、アセスメント方法が理解でき実践に生かしていきたい。
- ・急変に当たらぬと上手く対応することが出来ないと思い毎年参加している。今回の知識を自部署に持ち帰り活用したい。
- ・重要なポイントを絞っての講義で大変わかりやすかった。自施設のトイレの鍵の開け方については確認し病棟内で共有したい。
- ・呼吸回数は観察の中で後回しにされてしまう印象があったため、急変時の観察手順を学び驚く点が多くあった。それぞれのショックによる違いなどを詳細に教えて頂き、より機序などの理解が深まった。
- ・事例を出しながら詳しく説明してもらい具体的に想像しながら学ぶことが出来た。今までの急変事例を再度思いだし、あの時はこんな風に動くともっと良かったのかと振り返りが出来た。
- ・多忙の中でも患者とコミュニケーションを出来るだけとり表情などを観察し、少しの変化も見逃さないようにしていきたい。



### 「急変の予測と看護～症例を通して学ぼう～」

日 時：2023年11月4日（土）14:00～16:30

場 所：東京都看護協会 302研修室

講 師：東邦大学医療センター大橋病院

集中ケア認定看護師 須郷 恵美

参加者：72名（オンライン参加10名）



#### 【感想】

- ・看護師の第六感を大切に、きちんとアセスメントできるような知識を増やしていきたい。
- ・症例内容がとても分かりやすくACPの重要性も理解することが出来た。
- ・実際の現場での出来事が多く、イメージしやすく分かりやすかった。根拠を持って報告することが大事だと改めて感じた。
- ・中堅の方が多いとのことで内容も難しいのかなと身構えていたが、新人にもわかりやすく基礎的なことから丁寧に講義していただき勉強になった。
- ・自部署で急変が起きやすく知識をつけなければと思っていたので、基礎的な知識の方面から事例を通じた迅速な判断を行うことが出来てとてもためになった。
- ・症状からアセスメントし、ある程度予測を立てて医師と交渉していくことが大事だと学んだ。アセスメント力と交渉力をつけたいと思った。



## 【都道府県別会議】

日 時：2023年11月11日（土）13:00～15:00

場 所：東京都看護協会 401研修室

目 的：看護連盟と看護協会が連携し、看護連盟の政治力・政策実現力の強化に向けて課題解決を図る

参 加 者：東京都看護連盟会長、副会長、幹事長、幹事、監事、地区理事、支部長、

青年部委員長、東京都看護協会会长、専務理事、日本看護連盟幹事長、常任理事（オンライン参加）

検討事項：1. 会員数の動向を見据えた会員確保のための対策

2. 第27回参議院選挙に向けた政治活動

3. 東京都看護協会と東京都看護連盟の連携について



## 【東京都看護協会・東京都看護連盟合同研修会】

日 時: 2023年9月23日 (土) 13:30~15:30

場 所: 東京都看護協会 大研修室

テーマ: 2040年を見据えて 看護の働き方を考える

講 師: 参議院議員 石田まさひろ

2024年度診療報酬改定をのぞき見る

参加者: 77名



### 【感想】

- ・診療報酬改定の芯となる考え方、2040年問題の方向性がよくわかった。
- ・連盟と協会、行政が何を意識して看護界を整えようとしているか具体的な話を聞けた。
- ・今まで考えてもみなかった視点、交代制勤務の必要性を考えることが出来た。



## 【第1回看護管理者研修会】

日 時: 2023年12月9日 (土) 14:00~16:00

場 所: ワイム貸会議室神田

テーマ: 看護と法律 (国政報告・看護記録)

講 師: 参議院議員 友納 理緒

参加者: 主任 (あるいは同等) 以上の看護管理者 92名



**NEWS-LETTER NOV 2023**  
看護管理者がお伝えする活動通信

**離島  
視察**

**鹿児島県の離島  
トカラ列島・十島村の視察**

2023.09.25-27

鹿児島県十島村の医療・介護・福祉サービスの提供体制や子ども・子育て政策の視察を行きました。十島村には7つの有人島があり（鹿児島市側から、口之島、中之島、諭訪之瀬島、平島、悪石島、小宝島、宝島）、目的地の宝島に行くには、フェリーで13時間かかります。このフェリーは週に2回出港し、すべての島を巡ります。

鹿児島ふ頭を23時に出発し、宝島についたのは翌日のお昼すぎ。

まずは、へき地診療所へ。各島に診療所はありますが、常駐するのは看護師のみ、医師は鹿児島などから月に数回巡回診療で島をめぐります。オンラインで、各島の看護師の皆さんと意見交換会をしました。2人体制の徹底、薬剤師や歯科や産科医との連携、遠隔診療、電子化の進捗等の課題があがりました。

次に、長年巡回診療を行う医師と意見交換。ドクターヘリの急患搬送（船で13時間かかるところをヘリだと1時間で行くことができます）、ICTを活用した死亡診断など島の医療体制について伺いました。

**\*有人島のみ記載**

どものうりお議員離島視察



## メンバー紹介

## 東京都看護連盟 青年部



日頃より、青年部への暖かいご支援、感謝申し上げます。コロナ禍の活動困難な時期を乗り越え、2023年度より4名から再スタート致しました。新しい仲間も加わり、ますます活動拡大への意欲で溢れています。同世代の看護職の仲間に連盟の意義を理解してもらい、積極的な参加に繋がるよう活動して参ります。皆様、パワーアップする青年部へ今後ともご指導・ご支援頂きますようよろしくお願い致します。

## 青年部員に聞いてみた！

- ①勤務先 ②座右の名/好きな言葉
- ③連盟に入会した理由/きっかけ
- ④今後、青年部でやりたいこと
- ⑤読者の皆さんへ一言メッセージ

## 平野 真大(副委員長)～Masahiro Hirano～

- ①東京蒲田病院(看護師6年目)
- ②「努力を愛せ」
- ③看護部長に薦められて入会しました。東京都看護連盟で看護師の待遇や待遇を変えるには政治の力が必要であることを学び、日々活動しています。
- ④看護と政治が密接であることを知らない人も多いと思うので広めていく活動をしていきたいと思っています。
- ⑤一緒に看護を盛り上げていきましょう！



## 兼平 佳彦～Yoshihiko Kanehira～



- ①東京蒲田病院(看護師4年目)
- ②「憧れるのはやめましょう」(大谷翔平の名言)
- ③青年部での活動に入ったきっかけは、僕の職場の先輩が青年部で活動しているというのを上司から聞き、一緒にやってみないかという誘いがあったのがきっかけです。

④まだ青年部のメンバーとして活動して1年目なので中々活動に参加できていないことが多いです。まずは活動にどんどん参加していき、東京都の青年部の活動を多くの人達に知ってもらえるようなことをしていきたいです。  
⑤看護連盟では様々な活動をしているので興味のある方は一緒に活動してみませんか！

## 遠井 友菜～Tomona Togi～



- ①日本大学病院(看護師18年目)  
一般病棟で学びを深め今はICUで勤務しています。
- ②毎日楽しく後悔しないように過ごす事を意識しています。
- ③青年部での活動は他の人と触れ合い、色々な刺激を感じ自分達の職場環境を良くしていきたいと思ってます。
- ④まだ自分も青年部での活動がどう繋がるのか、より良い看護をしていくにはどうしたらいいのか試行錯誤ですが、まずは色々な人達の意見に耳を傾けて少しずつ解決できる橋渡しみたいな事ができればいいなと思っています！

## 柳原 孝彦～Takahiko Yanagihara～

- ①行政書士やなぎ国際法務事務所
- ②「生きるとは呼吸することではない。行動することだ。」ルソー  
③法律のおかしさに気づいたこと。  
現行の労基法では、日勤でも長時間の夜勤でも、休憩時間は1時間でいいとなっていて現場の実態にあっていない。  
自分達が働きやすい法律にしていくには、看護師を政治に送るしかないと考え連盟に入りました。
- ④看護の知識と法律の知識を生かして、看護師がより働きやすい環境になるようサポートしていくことです。
- ⑤病棟看護師を経て行政書士となりました。法律もわかる看護師として、いろいろな方々と交流ができたら嬉しく思います！



## 成澤 知華穂(委員長)～Chikaho Narisawa～

- ①河北総合病院(看護師7年目+RN in USA:12年)
- ②“Only those who can risk going too far can possibly find out how far they can go”
- ③日米の看護・医療現場の違いを経験し、日本の看護・医療の改善の為、自分に出来ることがあれば、全力を尽くしたいと思ったから。
- ④看護・医療の質の改善の為、患者の声、現場の声を届けるのは自分達なんだという使命感を持って看護職の仲間の皆さんと共に楽しみながら、看護の未来を作る活動をしていきたいです。
- ⑤ひとりでは到底達成できないことも皆様と力を合わせれば、実現できると信じております。現場の課題を決してそのままにせず、共に声をあげていきましょう！ GO NURSES!!!



# 輝け！青年部！



## <行政書士やなぎ国際法務事務所>

代表行政書士・看護師 柳原孝彦

東京・日本橋で外国人看護補助者の受け入れサポートに特化した行政書士事務所を運営しています。医療機関への外国人看護補助者の受け入れサポートを行い、看護師の業務負担の軽減に貢献できることを目指しています。

看護師の業務軽減のためには看護補助者の存在が不可欠ですが、多くの病院で採用や定着面で課題を抱えています。

日本看護協会の調べでは、看護補助者の離職率は25.6%（非常勤32.9%。参考：看護師11.6%）と、他の職種と比べ特に高い傾向にあります。これが看護師の業務負担増、疲弊、退職といった悪循環を招いていると考えています。

この解決策のひとつに外国人看護補助者（介護士）の受け入れが挙げられますが、特別養護老人ホームでは50%以上の施設で外国人を受け入れている一方で、医療機関では受け入れが進まない状況が続いています。色々な病院関係者とお話しをすると、看護補助者は必要であるものの、制度の理解不足や外国人雇用に対する漠然とした不安から、外国人を採用していないという声を多く聞きました。

そこで医療現場の実情と外国人雇用制度の双方を理解した専門家が必要だと考え、外国人雇用のプロフェッショナルである行政書士免許を取得し、当事務所を開設いたしました。

外国人看護補助者の制度は確かに複雑ですし、外国人を受け入れるにあたり院内の体制整備が必要になるなど簡単な作業ではありませんが、看護師の業務改善に向けてより多くの医療機関で検討いただけるよう支援していきたいと考えております。外国人看護補助者のことで少しでも気になることがあればご相談いただければ幸いです。同じ看護師としてしっかりとサポートさせていただきます。

日本看護連盟  
「現場の声をお聞かせください」  
常設アンケート  
リニューアルしました！！

▼アンケートはこちら▼



みなさまの  
「現場の声」を  
お聞かせください



日本看護連盟  
JAPANESE NURSES ASSOCIATION

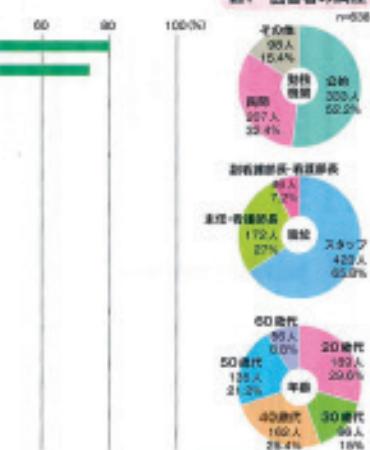
日本看護連盟は、会員の皆様の抱えている課題を収集し、政策提案につなげていくことを目的に、ホームページにアンケートフォーム「現場の声」を常設しています。QRコードから皆様の声を聞かせて下さい。

<アンフィニ2023年秋冬号より抜粋>

図2 2023年度(4~6月)改善を望むこと



図1 回答者の属性



## <機関誌「東京れんめい」に関するご意見を聞かせて下さい>

2001年に「看護連盟東京支部だより」の発行を開始し、2005年に「東京れんめい」へ名称を変更しました。2023年8月に「東京れんめい50号」を発行することができました。

これからもより良い機関誌にするために皆様からのご意見を伺いたいと思います。

※QRコードから皆様の声を聞かせて下さい。





昨年、日本看護連盟総会で会員総意の中、  
令和7年の参議院議員選挙予定候補者に  
**「石田 まさひろ」参議院議員が決定しました。**

＜石田議員の現在の主な役職＞

参議院：予算委員会 理事（事席）、厚生労働省委員会 委員

情報監視委員会 委員

自民党：厚生関係団体委員会 副会長、自民党女性局 局長代理

参議院自民党国会対策委員会 副委員長



## 櫻井甲子名誉会長への弔辞



櫻井甲子名誉会長が2023年10月2日に99歳でご逝去されました。

昭和56年から平成16年まで「東京都看護連盟支部長」及び初代「東京都看護連盟会長」を務め、その後は「名誉会長」としてご尽力いただきました。組織の強化、国民福祉のため強力なる活動を推進し、看護改善と労働条件向上のため連盟活動に邁進されました。櫻井甲子名誉会長に感謝の意を表わすと共に、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

### 入会のお誘い

私たちが目指すのは、人々が健康で明るく暮らせるような社会を作ることです。

そのために労働条件の改善をはかり看護教育の水準を高めるなどの体制づくりが必要です。

#### [申込方法]

規定の用紙に記入の上、東京都看護連盟宛に送付して下さい  
電話：03-3796-0270  
メールアドレス：office.tokyo@kango-renmei.gr.jp

#### 公式サイト



従来の内容を踏襲しつつ、レイアウト等の見直しを行いました。  
是非、ご覧いただきたいと思います。  
左のQRコードからスマホでご覧ください。  
<https://www.tokyo-kangorenmei.jp/>



#### [会費]

日本看護連盟 5,000円  
東京都看護連盟 5,000円  
合 計 10,000円

### 賛助会員



年会費 2,000円

### 学生会員



会費無料

#### 特許取得済

ホームページをリニューアルしました

<https://www.t-shinkou.co.jp/>

※モバイル版（スマートフォン版）も利用可能

看護・介護の負担を軽減する、シワにならない医療用ボディスリーパー「ピットリシーツ」を、多くの方に知っていたいだく、動画やコンテンツを追加しました。（一般パッドサイズも各種ご用意しています）

全国の在宅医療の分野にも、どんどん広がっています！



オンラインでの商品説明（Skype・ZOOM・LINE・FaceTime等）も実施しております

日本訪問看護財团 会員会  
株式会社 信公

〒341-0054埼玉県三郷市東3-3-17  
TEL：048-953-3100 FAX：048-953-1405  
Mail：[pittari@t-shinkou.co.jp](mailto:pittari@t-shinkou.co.jp)

### 【編集後記】

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。前号では会報誌50年記念号として各分野で活躍している看護師の皆さんの記事を掲載しましたが、話題になっているという嬉しいお声が届いております。今後も様々な「輝き」をみせる皆さん的情報をお届けしていきたいと新たな思いを誓った編集部一同でした。今号には青年部の活動情報や東京連盟へのアンケートを掲載し、皆さんの思いを反映した広報誌としていきたいという思いが詰まった内容となっていると思っております。

本年も「看護れんめい」をよろしくお願い申し上げます。（星野由美）

#### <広報委員会>

|     |       |
|-----|-------|
| 委員長 | 吉井 啓子 |
| 委 員 | 三島くみ子 |
| 委 員 | 成澤知華穂 |
| 委 員 | 星野 由美 |
| 相談役 | 石塚 紗子 |

TUK 共通規格

東洋羽毛首都圏販売株式会社 港区虎ノ門3-8-21虎ノ門33森ビル1F

羽根寝具メーカーの足首ウォーマー

一度着けたら外せないあたたかさ！

品番：84N944B  
羽毛：72%80%、カバー:20%  
羽毛量：片足11g  
生地：ポリエステル100% サイズ：JR-15cm×39cm

カタログ価格 4,500円（税込）

321,622枚

男性も  
女性も  
パンツの内側に

プレゼント  
にもおすすめ♪  
無料でプレゼントいたします！

一度着けたら外せないあたたかさ！

カタログ価格 4,500円（税込）

321,622枚

男性も  
女性も  
パンツの内側に

カタログ価格 4,500円（税込）

321,622枚

男性も  
女性も  
パンツの内側に

・使ってみたい!! ･見てみたい!! ･プレゼントしたい!!

上記のようなご希望がございましたら、お電話または二次元コードを読み込みお問い合わせフォームよりお申込みください。担当よりご案内をいたします。

0120-559-070

営業時間 9時～17時(土日祝日除く)  
FAX: 03-3436-1428  
E-mail: [abe@toyoumo.co.jp](mailto:abe@toyoumo.co.jp)